

酒井武雄氏 略年譜



- 1906(明治39)年 [0歳] 8月28日、札幌市に生まれる。
- 1914(大正 3)年 [8歳] 父・栄次郎が道庁を辞め、渡島当別のトラピスト修道院のパター工場に勤める。それに伴い家族は当別に移住する。
- 1926(大正15)年 [20歳] 函館師範学校を卒業。
- 1932(昭和 7)年 [26歳] 4月、長女誕生。
- 1934(昭和 9)年 [28歳] 3月、長男誕生。
3月21日、函館大火により、汐見町31番地にあった自宅が数か月前に購入したばかりのピアノとともに焼失。
- 1936(昭和11)年 [30歳] 6月、二男誕生。
7月、根上義雄氏、林喬木氏と共に『函館音楽協会』を設立。
この年、函館で初めての合唱団『協声合唱団』を結成。
- 1937(昭和12)年 [31歳] 『第1回 函館音楽協会 演奏会(協会創立披露)』を大門の巴座で開催。
- 1938(昭和13)年 [32歳] 12月、赤津善次郎、小松玄之助らと弦楽三重奏を演奏。
- 1939(昭和14)年 [33歳] 7月、三男誕生。
- 1940(昭和15)年 [34歳] 『皇紀2600年奉祝演奏会』を開催。
- 1941(昭和16)年 [35歳] 8月、二女誕生。
- 1943(昭和18)年 [37歳] 8月23日、弟・旬雄(たでお)が帰天(享年20歳)。
- 1946(昭和21)年 [40歳] 「トラピスト修道院創立50周年記念式典」にて『慶祝歌』を披露。
- 1947(昭和22)年 [41歳] 函館中部高等学校に着任。
- 1949(昭和24)年 [43歳] 4月、四男・五男誕生。
- 1950(昭和25)年 [44歳] 「酒井混声合唱団」が「NHK函館放送合唱団」として発展する。
- 1951(昭和26)年 [45歳] 5月27日、『第1回 全函館大合唱祭』を開催。(於:日魯講堂)
- 1953(昭和28)年 [47歳] 1月1日、父・栄次郎が死去。
- 1955(昭和30)年 [49歳] 8月27日、『第1回 家庭音楽会』を開催。(於:函館市公民館)
- 1956(昭和31)年 [50歳] 1月18日、妻美恵帰天(享年49歳)。
9月26日、再婚。
この年、函館合唱連盟が結成され、初代理事長に選出される。
- 1957(昭和32)年 [51歳] 『第2回 家庭音楽会』を開催。
- 1959(昭和34)年 [53歳] 『第10回 函館市文化賞(芸術部門)』を受賞。
10月、『紫陽花』(木村茂雄作詞)を作曲。
- 1963(昭和37)年 [56歳] 「聖チェチリア混声合唱団」を創立。
- 1965(昭和40)年 [59歳] 8月、『日本語典礼文によるミサ曲』を作曲。
- 1967(昭和42)年 [61歳] 3月、函館中部高等学校を定年退職。
函館合唱連盟理事長を退任。
『第3回 家庭音楽会』を開催。
- 1968(昭和43)年 [62歳] 8月28日(62歳の誕生日)、聖チェチリア混声合唱団の最後の指揮を務める。
10月14日、市立函館病院にて上咽頭癌のため帰天。

(作成:渡邊孝久)